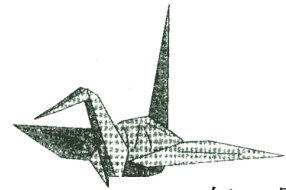


ご協力ありがとうございました



2009年8月

広島・長崎に原爆が投下されて65回目の8月を迎えました。

「核兵器のない世界の実現を目指す」というアメリカのオバマ大統領のプラハ演説が、核兵器廃絶への気運を高め、国内外で新しい運動に発展しています。

さて、私たちが毎年7月19日に行っている「原水爆禁止国民平和大行進・日野郡コース」は、今年も多くのおみなさんのご協力とご支援により、無事行進を終えることができました。みなさんからお寄せ頂きました募金・折り鶴・署名・激励の言葉などのご協力に対して重ねて御礼申し上げます。

また、行進に際して日南町、日野町、江府町それぞれの行政庁でのあたたかい歓迎と力強い激励を頂いたことは、運動の大きな励みになるものでした。

今年の「平和行進・日野郡コース」の行進者は25名、実行委員会で集めた署名は約1,000筆、折っていただいた折り鶴は5,000羽以上、お寄せいただいた募金は69,977円でした。折り鶴は、広島市の平和記念資料館へ届けました。募金の浄財は、「原水爆禁止世界大会」や「原水爆禁止国民平和大行進・日野郡コース」、また来年5月に開かれる「2010年核不拡散条約(NPT)再検討会議」への代表派遣などに使わせていただきます。

「核兵器のない世界を」の国際署名につきましては、来年のニューヨークへ向け署名活動を引きつづきすすめて代表団に託します。みなさんも協力して頂ければうれしく思います。

毎年7月19日には、核兵器のない世界になるまで「原水爆禁止国民平和大行進・日野郡コース」は続きます。今後ともよろしくお願ひします。

2009年「平和行進」と代表派遣日野郡実行委員会

代表 宇田川満

実行委員会一同

事務局 福岡正純

日南町花口1111番地 TEL 83-0172



張本 勲 日本プロ野球名球会



麻生久美子 女優



益川敏英 京都産業大学理学部教授



田上富久 長崎市長



秋葉忠利 広島市長



小山内美江子 脚本家



湯川れい子 音楽評論家・作詞家



井上ひさし 作家・劇作家



有馬頼底 藤原宗明寺派管長 金剛寺・副僧正住職



坪井直 紙屋者



雨の中での行進 7月19日・江府町